

# 医労連速報 '15春闘



2015年2月24日 No. 14 東京都台東区入谷 1-9-5 日本医労連 tel 03-3875-5871

15 春闘

## できることをやりつくし大幅賃上げを！ 3月11日回答指定日・12日統一行動に立ち上がろう

回答指定日まで2週間となりました。全国では、経営要請など事前行動が積極的に取り組まれ、「経営は厳しいが、要求を真摯に検討したい」と応じる事例もうまれています。

賃金は、①労働力の再生産費（労働者本人と家族の生計費）を基礎に、②労働力の需給関係の影響を受けつつ、③直接的には、労使の力関係によって決定するとされています。

物価上昇が約3%、労働者の実質賃金は18カ月連続マイナスです。物価上昇にも満たない賃上げや定期昇給だけでは、実質的な賃下げです。労働者・労働組合が本気でたたかわなければ、必要な生計費以下の水準に押し下げられてしまいます。

内閣府の「経済白書」でも、消費税増税で個人消費が1兆円以上引き下げられ「経済の好循環には物価上昇を上回る賃上げが必要」としています。全国老人福祉施設協議会は、介護報酬マイナス改定で1施設1,500万円の減収、5割が赤字になるとしつつ、「安直な人件費抑制に進むことは、サービスの質・量が低下し、離職が増大する」と警鐘しています。日本医労連は、介護報酬の引き下げに断固反対し、宣伝・署名、議員要請、ラジオCM（3/12～）と運動を展開しています。

安倍政権が、理不尽な社会保障の切り下げと、医療・介護の営利化の攻撃を強めている今だからこそ、社会保障の充実を求め、堂々と賃上げを要求し、徹底してべアにこだわりたたかいぬくことが必要です。

要求前進を勝ち取るためには、個別経営内にとどまらず、全国の力を結集し統一行動への力の集中が必要です。すべての労組が2月末までに要求書を提出し、11日の統一回答指定日に最大限結集の団体交渉を配置してたたかきましょう。昨年を大きく超える仲間の結集を図り、ストライキを構え、できることをやりつくし、大幅賃上げを勝ち取りましょう

安倍政権は、現在開会中の国会で3月末までに医療改悪関連法案を一気に強行しようとしています。一斉地方選挙後には、戦争準備法案を国会に提出し、参議院選挙後には、憲法の明文改憲をねらっています。いのちを削り、平和をこわす暴走は許せません。12日統一行動日、13日重税反対行動にすべての労組・仲間が結集し、戦後70年の節目の春闘をたたかいぬきましょう。



